



しかべちょう
北海道 鹿部町

第 16 号

2004年1月

議会だより

鹿部消防団出初式
万歳三唱

議員の出席状況

委員会の活動

臨時会の概要

一般質問

第四回定例会の概要

7P

5P

4P

3P

2P

平成15年 第4回定例会

平成15年第4回定例会は、12月11日に招集され、会期を2日間と決め、町長の行政報告のあと、一般質問を行いました。

又、議案9件を審議し、全て原案どおり可決し、会期を1日残して閉会しました。

尚、審議された議案の主な内容は、次のとおりです。

条 例

△鹿部町税条例の一部を改正する条例の制定

改正の内容は、軽自動車税に関する書類の様式中の条文番号の修正である。

△鹿部町生活改善センター設置条例の一部を改正する条例の制定

国道二七八号鹿部バイパスの工事に伴い、大岩生活改善センターを取り壊したため、本条例から削除した。

△鹿部町公共施設の暴力団排除に関する条例の一部を改正する条例の制定

大岩生活改善センター等の取り壊し及び施設の設置状況の変化に伴う、該当施設の追加と削除である。

【以上三件

原案どおり可決】

補正予算

△一般会計

歳入歳出それぞれ六千六百九十三万九千円を追加し、予算総額を二十九億五千六百七十五万六千円とした。

内容は、防衛施設庁からの受託事業である駒ヶ岳演習場障害防止対策事業の七千七百七十六万二千円の追加と、人事院勧告に伴う人件費の減額が主なものである。

△国民健康保険事業勘定特別会計

歳入歳出それぞれ三百二十一万二千円を追加し、予算総額を七億五千四百九十四万八千円とした。

内容は、介護納付金で三百七十三万八千円、老人保健医療費拠出金で二百三十六万四千円の追加と、一般被保険者の療養給付費負担金二百八十九万円の減額が主なものである。

△老人保健特別会計

歳入歳出それぞれ二千二百四十五万三千円を追加し、予算総額を六億二千六百四十五万五千円とした。

内容は、医療給付費一千九百四十五万三千円と、医療費支給費三百万円の追加である。

△介護保険事業特別会計

歳入歳出それぞれ六十万四千円を追加し、予算総額を二億二千七百五十万五千円とした。

内容は、居宅、施設等サービス給付費の追加である。

△水道事業会計

収益的支出を二十一万一千円を減額し、収益的支出の総額を九千二百五十八万二千円とした。

内容は、人事院勧告に伴う人件費の減額である。

【以上五件

原案どおり可決】

そ の 他

△渡島町税滞納整理機構の設立

渡島管内十二町で構成され、町が賦課徴収する地方税に係る滞納事案の一部の滞納処分及びこれに関連する事務並びに滞納処分の停止、又は不納欠損処分することについての判定事務、差押え財産の換価などに関する各町職員の研修事務を処理する。

平成十六年四月一日に発足される。

(構成町)

松前町、福島町、知内町、木古内町
上磯町、大野町、七飯町、鹿部町
砂原町、森町、八雲町、長万部町
～12町～

一般質問

第4回定例会での一般質問は、1名の議員から1件の事項について質問がありました。

質問、答弁の趣旨をまとめ紹介します。

合併問題の住民意識調査

(質問者) 竹ヶ原公勝 議員

最近、我が町ばかりではなく全国、全道でも合併について論じられております。

合併論議が日を増すごとに盛り上がってきている中で、全国、全道でも合併論議から離脱をして単独で進もうと宣言している町も出てきております。

内容を見ますと、住民アンケートの結果を基に町民の意志を尊重するとの考えから、アンケート調査に踏み切ったようであります。

最近、鹿部町の住民からアンケート調査をするべきとの声もあります。

現在、我が町と七飯町との間では、任意協・法定協議会と進んではおりますが、今一度、住民一人ひとりの考え方を集約する事が大切ではないのかと考えるものであります。今までの町側の住民説明会では、合併ありきの説明しか

していないように思われます。

現在まだ合併が決まったわけではない中、住民の意思を聞かずに事を進めるのはいかがなものかと思えます。

鹿部は、約四百年の歴史もあり、その間、駒ヶ岳の大噴火、そして、昭和の大合併、色々な困難苦難を乗り越え、町民一人ひとりが主役となつて鹿部町をつくってきたわけであります。

例えば、合併したとしても、しないとしても後に悔いの残らない町づくりをすることが大切だと思うわけであります。

そこで、町長に伺いたいことは、このままの状態で合併に進んでいくのか、今一度町民の意志を調査し、民意を反映する考えがあるのか。

また、合併するとするならば新しい新市の名称をどのような形で決めていくのか、伺いたい。

意識調査は行わない

(答弁者) 松本 豊勝 町長

ご質問の内容は、合併に関し、町民の意思をもう一度調査するのと、合併するとした場合の新市の名称をどのような形で決めていくのかのご質問でございますが、最初に、七飯町との合併協議が進んでいる状況の中で、町民の意思を再度確認することについては、結論として行わないと考えてございます。

その理由は、二月に行つた住民説明会では、合併の必要性の他、Cパターン五町、鹿部、南茅部、森、砂原、七飯による財政状況等を説明し、なぜ今、合併協議なのかを説明してきたところでございます。八月下旬から九月上旬に行つた説明会では、更に詳しい財政状況や七飯町との比較などを説明し、合併する方向で事務事業の一元化作業などを行っている」と説明してございます。

説明会での町民の声は、当初から、なぜ合併するんだ等、色々な事がありました。

単独で行つてほしいが、基金が無くなつてから合併といつても相手が無いだろうとの意見や、財政見通しは、町長始め、議会議員が一分分かっているのだから等々の意見もありました。

私としても、合併については、議会議員と十分協議して決定して行きたいと述べてございます。

この考え方には変わりはありません。

現在、法定協議会の中で事務事業一元化に向けた調整を行っており、両町の調整が整えば国の財政支援のある平成十七年三月までに合併したいと考えております。

次に、合併後の新市の名称ですが、法定協議会の協議事項としては、平成十六年三月

までに決めるとなっております。

現在考えられる決め方の手順としては、新しい名称を、全国や全道から公募するPR効果をねらった方法や、両町の町民による公募や法定協議会委員による決め方などが考えられます。

現在、新市の名称の取扱いについては、鹿部町の幹事会において協議させておりますが、その方法論については、法定協議会の中で、一定の方向性を出すべきと考えております。

最後になりますが、最終的な合併する・合併しないは、法定協議会の中で、あらゆる調整が整ったときに判断するものと考えております。

鹿部町議会議員のご協力をあらためてお願いしたい。

第三回臨時会

第三回臨時会は、十一月二十八日に開催され、次の事項について審議しました。

△鹿部町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

町長、助役、収入役の期末手当の年間支給率を一〇〇分の四六五から、一〇〇分の四四〇に削減した。

△鹿部町教育長の給与、勤務時間、その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定

教育長の期末手当の年間支給率を一〇〇分の四六五から、一〇〇分の四四〇に削減した。

△鹿部町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

国の人事院勧告に準じて改正するもので、改正内容は、月額給料表の平均一・九七％の減額、扶養手当の月額五〇

〇円の減額、期末勤勉手当の年間支給月額〇・二五の削減等である。

△鹿部町幼稚園教員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の改正内容と同様である。

△鹿部町職員に対する寒冷地手当支給条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定

寒冷地手当の加算額を一部改正した。

△特別委員会設置に関する決議

七飯町との合併について調査するため、議長を除く十三名で構成する『市町村合併に関する調査特別委員会』を設置した。

△専決処分報告の承認

・一般会計補正予算

十月十四日付けで専決処分したもので、歳入歳出それぞれ四百九十二万二千円を追加し、予算総額を二十八億八千九百八十一万七千円とした。

内容は、衆議院議員総選挙の執行経費四百四十二万二千円と大岩生活改善センターの解体工事請負費五十万円の追加である。

・国民健康保険事業勘定特別会計補正予算

十月二十日付けで専決処分したもので、歳入歳出それぞれ一千二百九十一万二千円を追加し、予算総額を七億五千百七十三万六千円とした。

内容は、高額医療費共同事業医療費拠出金が既定予算額を大きく上回ったことによる追加補正である。

あなたも議会を
傍聴してみませんか。

～手続きは簡単です。～

傍聴席の入り口にある傍聴人名簿に住所と氏名を記入するだけです。

次回定例会は、**3月上旬**に開催される予定です。

委員会の活動

総務経済常任委員会

所管事務調査

- 一、ドジョウ養殖施設の視察について
- 二、海浜公園整備予定地の視察について

【調査実施日】

平成十五年十一月五日

【調査方法】

担当者より説明を受け、現地調査実施後、質疑を行った。

【調査の結果】

①ドジョウ養殖施設の視察について

ドジョウ養殖施設については、これまでは試験的であったため無償貸付としていたが、十月からは有償貸付となる。

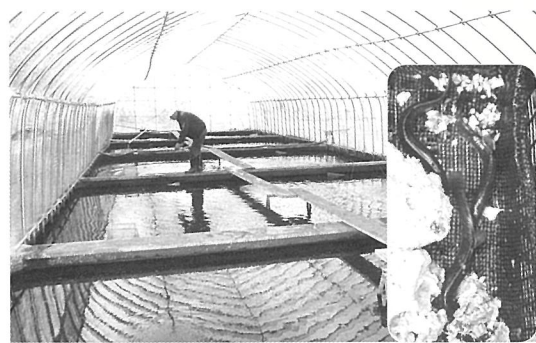
ただし、十六年度までは利潤が見込めないことから、非営業用住宅以外構築物の土地

賃貸料と温泉水使用料の二分の一を適用し、十七年度からは、出荷販売が見込めることから、営業用構築物料金を適用する予定である。

②海浜公園整備予定地の視察について

間歇泉公園（駐車場）に併設した沖一二〇m、海岸沿い一三〇mに、磯の観察が出来るような海浜公園を整備する計画がある。

既に海面利用については、漁業協同組合から同意を得ており、今後は計画書を作成し北海道に強く要望していくことになる。



養殖されているドジョウ

市町村合併に関する調査特別委員会

第一回

十一月二十八日に開催された第三回臨時会において、議長を除く十三名で設置され、臨時会休憩中に開催した委員会で、委員長に佐藤頼幸委員、副委員長には小西静夫委員と決定した。

第二回

十一月二十八日、臨時会終

了後に委員会を開催し、現在調整中の事務事業の内容について担当者より説明を受けた。説明を受けたのは、企画振興課の企業誘致に関することやJR鹿部駅無人化対策に関することなどの七十七項目と、出納室の現金の出納及び保管に関することなどの十八項目である。

第三回

十二月十五日に開催され、第四回合併協議会に提案される議案の説明、また、第二回の委員会同様、調整中の事務事業について説明を受けた。説明を受けたのは、税務課四十四項目と地籍管財室四十三項目である。

第二・三回の委員会における調整内容については、現況どりのものや、新市において調整するものなど様々であり、最終的には合併協議会で協議し決定されることとなる。決定した内容については、合併協議会で発行する「合併協議会だより」で報告される。

民生文教常任委員会

所管事務調査

渡島廃棄物処理広域
連合施設「クリーン
おしま」の視察につ
いて

【調査実施日】

平成十五年十一月六日

【調査方法】

現地にて、施設の説明員及
びビデオによる説明を受け、
その後、施設見学を行った。

【調査の結果】

当施設は、平成九年に策定
された「ダイオキシン類発生
防止等ガイドライン」により、

北海道から示されたごみ処理
広域化計画に基づき、平成十
二年九月に渡島十三町（松前
町、福島町、知内町、木古内
町、上磯町、大野町、七飯町、
南茅部町、鹿部町、砂原町、
森町、八雲町、長万部町）で

構成された渡島廃棄物処理広
域連合によって、建設された
ごみ焼却施設であり、平成十
五年四月から本格稼働されて
いる。これと同時に、松前町
から長万部町までの二三〇km
の距離的な問題を解決するた
め、ごみ運搬中継基地「リレ
ーポート」が管内三箇所（松
前町、砂原町、長万部町）に
設置された。

事業費は、「クリーンおし
ま」が、六十一億七千九百五
十六万五千円、「リレーポー
ト」が三箇所で、三十一億九
千九百六十一万三千円、総事
業費では、九十三億七千九百
十七万八千円となっている。

当施設では、可燃ごみの焼
却処理を行っているが、熱分
解ガス化溶融炉キルン方式と
いう最新鋭の技術が導入され
ており、従来の中小規模の焼
却施設では、約九〇〇度での
燃焼であったのに対し、一二
五〇度という高温で燃焼させ

ることにより、ダイオキシン
排出濃度は、〇・〇一七gに
抑えられ、国の基準の〇・一
七gの一〇分の一となっている
。また、完全燃焼に近い状
態であるため、焼却残渣も数
%に抑えられている。この焼
却残渣は、スラグと飛灰とい
うものに分けられ、スラグは、
アスファルト路盤材として利
用され、残った飛灰は、焼却
物の重量換算で約五〇分の一、
容積にして約二〇〇分の一と
なるため、埋立処分場への負
荷軽減が大幅に図られている。
焼却により発生した余熱は、
蒸気発電を行い、施設内で使
用する電力の約三分の二が賄
われており、ロードヒーティ
ングや、給湯などにも使用さ
れている。

ごみに含まれた汚水も、外
部には一切放流しておらず、
環境負荷の軽減が図られたク
リーンな施設となっている。
以上のように、広域化によ
り施設を大型化し、最新鋭の
技術を導入したことにより、
ダイオキシン類が抑制され、
また、各分野でのリサイクル

により省エネ及び環境への負
荷軽減が大幅に図られてはい
るものの、ごみの分別につい
ては、徹底されていないのが
現状である。
この問題を解決するためには、
構成町が一体となった取
り組みが必要だと思われるが、
当町においては、防災行政無
線・町広報などにより、ごみ
の分別・減量化について、周
知徹底されることを望むもの
である。



再利用されているスラグ

各委員会の閉会中 の所管事務調査

各常任委員会及び議会運営

委員会が三月定例会までの閉
会中に、次の事項について調
査します。

◆総務経済常任委員会

- 一、（仮称）大岩会館建設予
定地の現地調査について
- 二、間歇泉公園の管理状況に
ついて
- 三、町有財産の管理について

◆民生文教常任委員会

- 一、漁業系廃棄物リサイクル
施設の処理状況について

◆議会運営委員会

- 一、次期議会の会期日程等の
議会運営に関する事項につ
いて
- 二、議長の諮問に関する事項
について

平成15年 鹿部町議会出席状況一覧表 (平成15年1月1日～平成15年12月31日)

○＝出席 △＝遅参・早退・中座 公＝公務欠席 ×＝欠席

開会日 名 前	定 例							臨 時 会			特別委員会			常任委員会					
	第1回		第2回	第3回		第4回		第1回	第2回	第3回	決算 審査	市町村合併 第1回 第2回	第3回	総務 民生 文教	1.21	2.20	5.7	7.15	11.5
	3.7	3.10	3.11	6.17	9.17	9.18	12.11	2.20	4.17	11.28	9.18	11.28	12.15		1.22	2.20	5.7	7.15	11.6
佐藤 友一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			総務 経 済					
佐藤 頼幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
中川 一	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		×	○	○	○	△
小西 静夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
平沢 浩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
盛田 鉄次	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△		○	○	○	○	○
伊藤 辰男	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×
野田 重毅	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
大沢喜代治	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○		○	○	○	○	○
浦 梅吉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	民 生 文 教	○	○	○	○	○
川村 清	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
笠原 賢	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
千葉 光義	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○
竹ヶ原公勝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	×

議会運営委員会

開催日 氏 名	2.20	3.6	4.17	6.13	9.12	9.17	11.28	12.8
小西 静夫	○	○	×	○	○	○	○	○
中川 一	○	○	○	○	○	○	○	○
盛田 鉄次	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉 光義	○	○	○	○	○	○	○	○
佐藤 頼幸	○	○	○	△	○	○	○	○



議会だより編集特別委員会

開催日 氏 名	2.20	4.17	4.25	7.16	7.22	10.16	10.24	12.25
笠原 賢	○	○	○	○	○	○	○	○
浦 梅吉	○	○	○	○	○	○	○	○
盛田 鉄次	○	○	○	○	○	○	○	○
千葉 光義	○	△	○	○	○	×	○	×
中川 一	○	△	○	○	○	○	○	○



市町村合併に関する調査特別委員会

議会のうごき

10 月

- 10日 茅部郡下三町議会議員研修会（函館市・議長外議員出席）
- 16日 議会だより編集特別委員会
- 17日 議員全員協議会
- 18日 盛田幸妃氏を囲む交流会（議長出席）
- 20日 第2回七飯町・鹿部町合併協議会（議長外関係議員出席）
- 〳 監査委員より平成15年9月分の出納検査報告書を受領
- 21日 渡島東部消防事務組合第2回定例会（南茅部町・関係議員出席）
- 23日 渡島町村議会職員協議会書記部会研修会（議長出席）
- 24日 議会だより編集特別委員会
- 27日 鹿部町保健医療協議会（議長外関係議員出席）
- 31日 渡島廃棄物処理広域連合第2回定例会（上磯町・議長外関係議員出席）

11 月

- 3日 平成15年度鹿部町表彰式（議長外議員出席）
- 5日 総務経済常任委員会所管事務調査
- 6日 民生文教常任委員会所管事務調査
- 12日 七飯町・鹿部町合併協議会視察研修（岐阜県・関係議員参加）
- 15日 函館鹿部会第20回親睦会（函館市・議長外議員出席）
- 18日 議員全員協議会
- 20日 第47回町村議会議長全国大会（東京都・議長出席）
- 21日 第28回豪雪地帯町村議会議長全国大会（東京都・議長出席）
- 25日 第3回七飯町・鹿部町合併協議会（七飯町・議長外関係議員出席）
- 26日 監査委員より平成15年10月分の出納検査報告書を受領
- 28日 議会運営委員会、第3回臨時会、市町村合併に関する調査特別委員会

12 月

- 8日 議会運営委員会
- 〳 渡島東部消防事務組合第2回臨時会（南茅部町・関係議員出席）
- 〳 渡島福祉会理事会（議長外関係議員出席）
- 9日 教育行政表彰式（議長外関係議員出席）
- 11日 第4回定例会
- 15日 市町村合併に関する調査特別委員会
- 18日 監査委員より平成15年11月分の出納検査報告書を受領
- 22日 第4回七飯町・鹿部町合併協議会（議長外関係議員出席）
- 25日 議会だより編集特別委員会

編集後記

町民の皆様明けまして
おめでとうございます。

元氣ハツラツと希望に
溢れた皆様方と共に平成
十六年の新年を迎えるこ
とができましたことを心
からお喜び申し上げます。

さて、昨年十一月文化
の日に挙行された表彰式
において、消防団活動に
尽力された四人、また、
十二月に行われた教育委
員会表彰式では、一団
と四名の方がそれぞれ受
賞されました。

その中で、渡島中学校
柔道大会で優勝し、北海
道中学校体育大会におい
ても活躍された男子・女
子柔道部、また、個人で
は二名の中学生が受賞さ
れております。

これからも、尚一層精
進されたくましく成長さ
れますよう心から祈念申
し上げます。

◎議会だより編集特別委員会

委員長 笠原 賢

副委員長 浦 梅吉
委員 盛田 鉄次

〳 千葉 光義
〳 中川 一